



野網義一 議員

安心して住み続けられるよう コミュニティバスの充実を

名阪近鉄バスの2路線が9月末の運行で廃止となり、池田町内には路線バスがなくなりますが、コミュニティバス（以下コミバス）の一層の充実が求められる。

廃止される路線の代替はどうなるのか。

試験運行されている月曜日の路線は月間200人の利用だが、便数や運行時間・バス停等の関係で利用しにくい。

核家族化・高齢化が進む中で、医者に行くにも買い物をするにも身近なところで乗降できるコミバスはますます必要だ。

温泉バスのルートを見直し、池田町役場を起点にしたコミバス路線網の開設と養老鉄道の利用促進を図れ。

町長

利用者からアンケートをとり検討してきた。温泉バスに空き時間を利用して、試行的に朝7時台に2回、夕方5時半から6時台に2回運行したい。大垣駅や東赤坂駅への接続も検討したがいろいろ問題



名阪近鉄に替わりコミバスの標識

があり池田町役場（北池野駅）に落ち着いた。

国に対してマイクロバスの購入補助金の申請中。

池田温泉のバス路線も廃止されるので来年1月より土日も含めて動かせるよう検討している。

高齢者の交通事故が多くなっている。とりわけ高齢運転者の事故が急増している。早急な対応を。

町長

バスが整った段階で体系的なルートの見直しや料金体系の検討をし早く実現したい。

障がい者用駐車スペースの拡張 高齢者や妊婦さん等優先スペースを

町長

役場玄関横に車いすマークの駐車スペースがあるが屋根がないため雨天時は濡れる。屋根を設置できないか。下側のスペースは途中に階段があるため下肢障がい者には利用困難。上のスペースを拡充し、普段空いている下のスペースは高齢者や妊婦さん、ベビーカー等が利用できる優先スペースにしてはどうか。

民間の店等のように他の公共施設も同様に整備されたい。

庁舎の上の部分にもう一カ所ふやしたい。屋根については検討したい。当面は、柱と柱の間を使えば雨の時にも濡れない。

下側については北に二台分ふやしたい。新マークには県の補助金が今年度限り出るので早急に対応したい。



新マークが早々に描かれた
総合体育館